

国民健康保険事業特別会計

歳入決算額	35,744,431 千円
歳出決算額	35,584,351 千円
差引残額	160,080 千円

国民健康保険事業は、被用者保険等の他の医療保険制度に比べ無職無収入者や高齢者の加入割合が高いという構造的問題及び、近年の医療技術の高度化に伴う医療費の増加などにより、厳しい財政状況となっている。

平成 24 年度は、収納率向上対策の推進により、一定の収納率を確保し、健全な財政運営に努めた。一方、増加する医療費に対応するため、レセプト点検の充実・強化、特定健康診査・特定保健指導の実施、ジェネリック医薬品使用促進や医療費の通知を行い、また、適正受診の周知徹底を図るなど、医療費適正化対策の推進に努めた。

(歳 入)

(款) 1 保険料

(項) 1 保険料

国民健康保険料の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	還 付 未 済 額 (再掲)	収入未済額	収 納 率		
						24年度 対 調 定	23年度 対 調 定	
一 般 分	医療給付費現年賦課分	4,632,980	5,015,746	4,548,398	2,179	467,282	90.7	90.2
	後期高齢者支援金現年賦課分	1,299,700	1,406,442	1,275,276	633	131,148	90.7	90.1
	介護納付金現年賦課分	559,533	585,462	522,210	285	63,246	89.2	88.6
	医療給付費滞納繰越分	128,114	1,172,783	156,071	44	637,889	13.3	11.0
	後期高齢者支援金滞納繰越分	35,468	297,997	41,187	12	157,124	13.8	11.5
	介護納付金滞納繰越分	16,707	148,084	20,111	7	78,661	13.6	11.2
	計	6,672,502	8,626,514	6,563,253	3,160	1,535,350	76.1	75.0
退 職 分	医療給付費現年賦課分	223,675	235,782	222,347	102	13,435	94.3	93.8
	後期高齢者支援金現年賦課分	62,426	66,131	62,368	28	3,764	94.3	93.8
	介護納付金現年賦課分	60,608	65,727	62,102	28	3,625	94.5	94.1
	医療給付費滞納繰越分	4,726	38,138	6,658	1	19,413	17.5	17.1
	後期高齢者支援金滞納繰越分	1,435	9,866	1,748	0	5,255	17.7	17.7
	介護納付金滞納繰越分	1,315	9,573	1,641	0	4,961	17.1	17.7
	計	354,185	425,217	356,864	159	50,453	83.9	84.2
計	医療給付費現年賦課分	4,856,655	5,251,528	4,770,745	2,281	480,717	90.8	90.4
	後期高齢者支援金現年賦課分	1,362,126	1,472,573	1,337,644	661	134,912	90.8	90.3
	介護納付金現年賦課分	620,141	651,189	584,312	313	66,871	89.7	89.2
	医療給付費滞納繰越分	132,840	1,210,921	162,729	45	657,302	13.4	11.2
	後期高齢者支援金滞納繰越分	36,903	307,863	42,935	12	162,379	13.9	11.7
	介護納付金滞納繰越分	18,022	157,657	21,752	7	83,622	13.8	11.6
	計	7,026,687	9,051,731	6,920,117	3,319	1,585,803	76.5	75.4

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫負担金

国庫負担金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	負担率	負担金受入額	備 考
療養給付費等負担金	32/100	6,696,830 千円	
高額医療費共同事業負担金	1/4	224,921 千円	
特定健康診査等負担金	1/3	34,438 千円	
合 計		6,956,189 千円	

(款) 3 国庫支出金

(項) 2 国庫補助金

国庫補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分		補助率	補助金受入額	備 考
財政調整 交 付 金	普通調整交付金	7/100	2,496,619 千円	
	特別調整交付金	2/100	537,951 千円	
出産育児一時金補助金		1/4	400 千円	
災害臨時特例補助金		8/10	103 千円	
合 計			3,035,073 千円	

(款) 4 療養給付費等交付金

(項) 1 療養給付費等交付金

本年度は療養給付費交付金として1,480,710千円の収入があった。

(A) 退職者医療等負担額	(B) 保険料等収入額	(C) 被用者保険等拠出対象額 (A) - (B)
1,826,214 千円	314,078 千円	1,512,136 千円

(D) 交付額	(E) 過年度精算額	受入額 (D) + (E)	25年度追加交付予定額 (C) - (D)
1,480,710 千円	0 千円	1,480,710 千円	31,426 千円

(款) 5 前期高齢者交付金

(項) 1 前期高齢者交付金

本年度は前期高齢者交付金として6,868,602千円の収入があった。

(A) 交付額	(B) 過年度精算額	受入額 (A) + (B)
6,825,467 千円	43,135 千円	6,868,602 千円

(款) 6 県支出金

(項) 1 県負担金

県負担金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	負 担 率	負担金受入額	備 考
高額医療費共同事業負担金	1/4	224,921 千円	
特定健康診査等負担金	1/3	29,794 千円	
合 計		254,715 千円	

(款) 6 県支出金

(項) 2 県補助金

県補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	補 助 率	補助金受入額	備 考
県財政調整交付金	9/100	1,801,468 千円	

(款) 7 共同事業交付金

(項) 1 共同事業交付金

本年度は、主に高額医療費共同事業交付金として 858,547 千円、保険財政共同安定化事業交付金として 4,096,552 千円の収入があった。

(款) 8 財産収入

(項) 1 財産運用収入

本年度は、国民健康保険財政調整積立基金の預金利息として 368 千円の収入があった。

(款) 9 繰入金

(項) 1 一般会計繰入金

本年度は、財政安定化支援事業として 645,358 千円、保険基盤安定負担金として 1,443,166 千円、事務費等として 533,724 千円など、2,980,418 千円を一般会計より繰入れた。

保険基盤安定制度に係る繰入金財源内訳	国	県	市	計
	124,008 千円	958,367 千円	360,791 千円	1,443,166 千円

(款) 10 繰越金

(項) 1 繰越金

前年度からの繰越金は、425,184千円であった。

(款) 11 諸収入

(項) 3 雑入

雑入66,229千円は、第三者納付金52,512千円がその主なものであった。

(歳 出)

(款) 2 保険給付費

(項) 1 療養諸費

療養諸費の主な支出状況は、次のとおりである。

区 分	項 目	診療件数 (件)	費用額 (千円)	保険者 負担額 (千円)	被保険者1人当 り費用額(円)		被保険者1人当 り診療件数(件)	
					24年度	23年度	24年度	23年度
一 般 被保険者分	療養給付費	1,175,409	26,466,898	19,328,055	336,785	336,088	14.96	14.78
	療 養 費	36,081	345,570	255,047	4,397	4,232	0.46	0.43
	計	1,211,490	26,812,468	19,583,102	341,182	340,320	15.42	15.21
退 職 被保険者等分	療養給付費	56,889	1,480,466	1,035,366	487,798	465,741	18.74	17.93
	療 養 費	1,654	16,358	11,093	5,390	4,487	0.54	0.48
	計	58,543	1,496,824	1,046,459	493,187	470,228	19.29	18.40
計	療養給付費	1,232,298	27,947,364	20,363,421	342,400	341,075	15.10	14.90
	療 養 費	37,735	361,928	266,140	4,434	4,241	0.46	0.43
	計	1,270,033	28,309,292	20,629,561	346,834	345,317	15.56	15.33

(款) 2 保険給付費

(項) 2 高額療養費

高額療養費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	高額療養費支給額	1件当たり高額療養費支給額	
			24年度	23年度
一般被保険者分	34,339件	2,620,069千円	76,300円	78,495円
退職被保険者等分	1,470件	173,424千円	117,976円	112,789円
計	35,809件	2,793,493千円	78,011円	80,066円

(款) 2 保険給付費

(項) 4 出産育児諸費

出産育児一時金等の支出状況は、次のとおりである。

件数	金額	備考
448 件	187,278 千円	出生1人当たり支給額 420 千円※

※産科医療補償制度未加入の医療機関で出産した場合は、390 千円

(款) 2 保険給付費

(項) 5 葬祭諸費

葬祭費の支出状況は、次のとおりである。

件数	金額	備考
405 件	12,150 千円	1 件当たり支給額 30 千円

(款) 3 後期高齢者支援金等

(項) 1 後期高齢者支援金等

後期高齢者支援金等として 3,990,134 千円を支出した。

(款) 4 前期高齢者納付金等

(項) 1 前期高齢者納付金等

前期高齢者納付金等は、次のとおりである。

区分	納付金及び拠出金額
前期高齢者納付金	3,835 千円
前期高齢者事務費拠出金	295 千円
計	4,130 千円

(款) 5 老人保健拠出金 (項) 1 老人保健拠出金

老人保健拠出金として、189 千円を支出した。

(款) 6 介護納付金 (項) 1 介護納付金

介護納付金として、1,741,336 千円を支出した。

(款) 7 共同事業拠出金 (項) 1 共同事業拠出金

高額医療費共同事業拠出金として、893,655 千円、保険財政共同安定化事業拠出金として 3,964,514 千円を支出した。

(款) 8 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費

特定健康診査等事業費として、163,093 千円を支出した。

区 分	受診者・利用者数	受診率・利用率
特定健康診査	16,658 人	32.8%
特定保健指導	179 人	8.4%

※H25.7 月末時点速報値

(款) 8 保健事業費 (項) 2 保健事業費

はり、灸及びあん摩マッサージ施術事業費として 29,397 千円を支出した。

競輪事業特別会計

歳入決算額	15,011,200 千円
歳出決算額	14,417,139 千円
差引残額	594,061 千円

本年度は、久留米競輪場において久留米競輪開設 63 周年記念競輪（第 19 回中野カップレース）を開催した。この 63 周年記念競輪で、40 競輪場（九州 5 場・他 35 場）の臨時場外場等の協力により、6,021,505 千円的車券を売り上げた。

また、9 月後半よりナイター競輪を 11 節 33 日間にわたり開催し、6,329,484 千円的車券を売り上げたことなどから、平成 24 年度的車券売上高は 14,057,468 千円となった。

なお、久留米競輪場の施設等の改善を目的とした、久留米競輪場施設等改善基金に 150,200 千円を積立てるとともに、一般会計に対し、100,000 千円の収益金を繰り出した。

（歳 入）

（款） 1 競輪事業収入	（項） 1 競輪事業収入
--------------	--------------

車券売上 14,057,468 千円、入場料等 11,704 千円、合計 14,069,172 千円を収入した。

（款） 2 国庫支出金	（項） 1 国庫補助金
-------------	-------------

競輪場施設耐震診断事業に係る国庫補助金 2,310 千円を収入した。

（款） 3 財産収入	（項） 1 財産運用収入
------------	--------------

久留米競輪場臨時場外発売施設貸与料 121,634 千円、売店使用料等 2,332 千円、合計 123,966 千円を収入した。

（款） 4 繰越金	（項） 1 繰越金
-----------	-----------

前年度からの繰越金は 582,270 千円であった。

（款） 5 諸収入	（項） 2 雑入
-----------	----------

臨時場外車券発売所設置による臨時場外業務協力費、事務協力費等 233,482 千円を収入した。

(歳 出)

(款) 1 総務費

(項) 1 総務管理費

主なものは、自転車競技法に定められた車券売上高による交付率に基づく財団法人 J K A 交付金であり、268,273 千円を交付した。

交 付 先	名 称	交 付 金
財団法人 J K A	第 1 号交付金	128,693 千円
	第 2 号交付金	100,375 千円
	第 3 号交付金	39,205 千円
合 計		268,273 千円

(款) 2 事業費

(項) 1 事業費

◎事業費の主な経費内訳

臨時職員賃金	166,266 千円
報償費	599,702 千円
印刷製本費	9,202 千円
広告料	87,910 千円
委託料	1,221,663 千円
(うち日本自転車競技会競技実施委託料	220,737 千円)
使用料及び賃借料	466,922 千円
負担金	200,345 千円
(久留米競輪開設 63 周年記念競輪 場外開催事務協力費等)	
払戻金	10,492,076 千円

(款) 3 諸支出金

(項) 1 一般会計繰出金

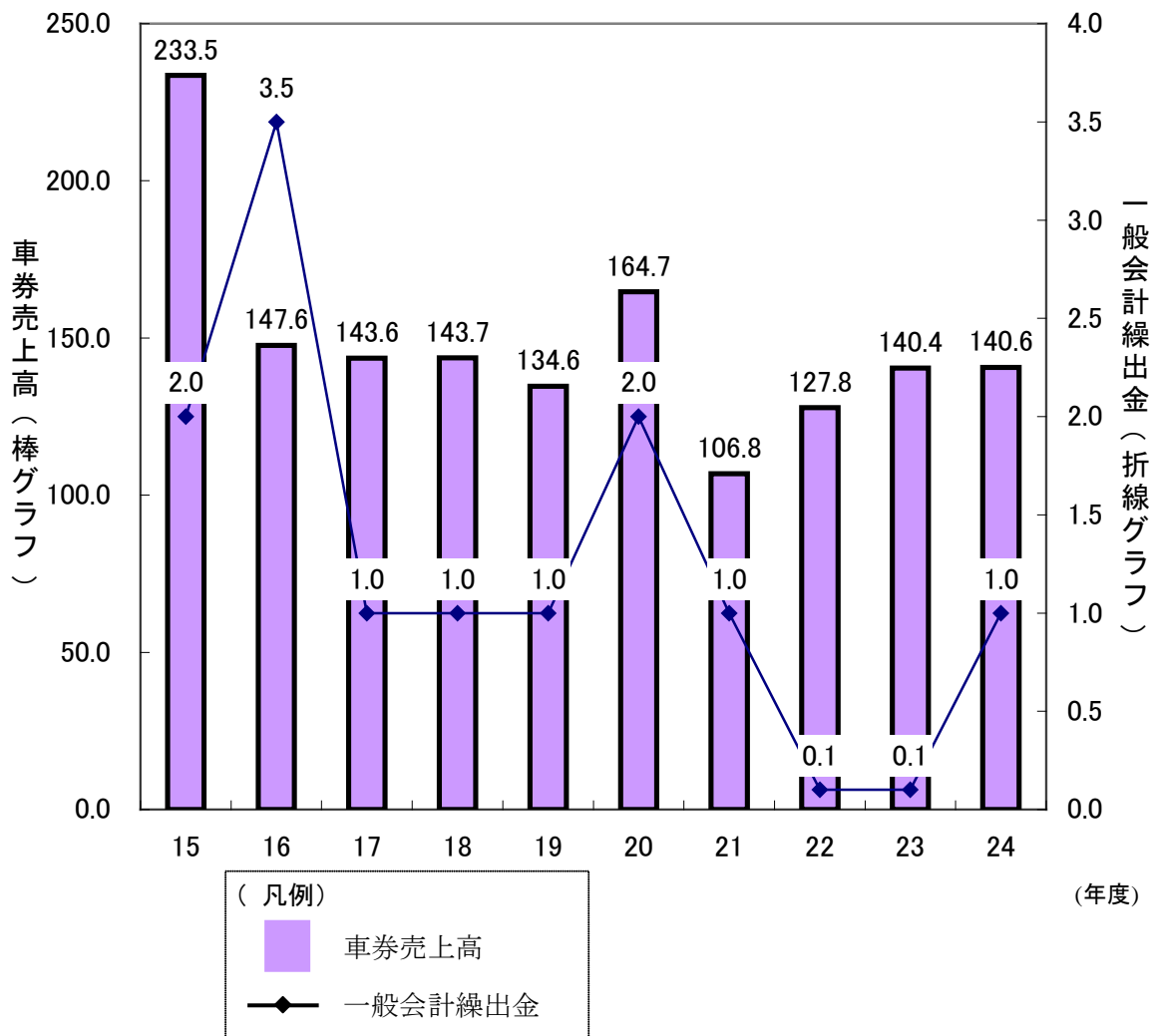
本年度開催による収益金のうち 100,000 千円を一般会計に繰出し、市の財政に貢献した。
なお、一般会計繰出金の状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

年度	繰出金	対前年度増減額	車券売上高に対する割合
平成 19 年度	100,000	0	0.74
平成 20 年度	200,000	100,000	1.21
平成 21 年度	100,000	△100,000	0.94
平成 22 年度	10,000	△90,000	0.08
平成 23 年度	10,000	0	0.07
平成 24 年度	100,000	90,000	0.71

車券売上高及び一般会計繰出金の推移

(単位：億円)



中央卸売市場事業特別会計

歳入決算額	330,750 千円
歳出決算額	302,765 千円
差引残額	27,985 千円

本事業は、生鮮食料品等の流通の円滑化及び食生活の安定に資するとともに、集分荷機能の充実、取引の適正化を推進するため、中央卸売市場のより一層の運営、健全化に努めた。

(歳 入)

歳入は、売上高使用料 42,790 千円、施設使用料 100,520 千円、一般会計繰入金 96,153 千円、及びその他 91,287 千円であった。

(歳 出)

歳出は、施設管理費 207,767 千円及び公債費 94,998 千円である。

(1) 本年度における市場施設整備事業債の償還状況は、次のとおりである。

区 分	公 債 償 還 額			平成 24 年度末 未 償 還 額
	元 金	利 子	計	
中央卸売市場施設整備事業債	72,341 千円	22,657 千円	94,998 千円	1,033,692 千円

(2) 前年度との取扱高比較は次のとおりである。

区 分	水 産 物 部		青 果 部	
	取 扱 量	取 扱 金 額	取 扱 量	取 扱 金 額
平成 23 年度	6,779 t	5,673,150 千円	47,157 t	9,205,747 千円
平成 24 年度	6,739 t	5,460,485 千円	46,460 t	8,608,611 千円
増 減	▲40 t	▲212,665 千円	▲697 t	▲597,136 千円
増 減 率	▲0.6%	▲3.7%	▲1.5%	▲6.5%

住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入決算額	73,285 千円
歳出決算額	13,506 千円
差引残額	59,779 千円

住宅新築資金等貸付金の回収を行うとともに、貸付金の財源となった市債の償還を行った。また、過去に、市債の償還財源不足分として一般会計から繰り入れを行っていたが、財源不足の解消により、当該繰入金相当額の一部を一般会計に対し繰り出した。

(歳 入)

歳入は、貸付金元利収入 6,433 千円、県補助金 1,291 千円及びその他 65,562 千円である。

(歳 出)

歳出は、一般会計への繰出金 9,000 千円、公債費 4,298 千円及びその他 208 千円である。

下水道事業特別会計

歳入決算額	10,297,204 千円
歳出決算額	10,181,423 千円
差引残額	115,781 千円

本年度は、整備面積 109ha、管渠布設延長 37,225 mの下水道管理設、及び浄化センター施設整備を行った。

(歳 入)

(款) 1 分担金及び負担金 (項) 1 分担金

下水道費分担金（受益者分担金）の収入状況は、次のとおりである。

	予算現額	調定額	収入済額	収 入 未 済 額	収 納 率			
					平成 24 年度		平成 23 年度	
					対予算	対調定	対予算	対調定
下 水 道 費 分 担 金	千円 12,697	千円 36,903	千円 25,280	千円 11,623	% 199.1	% 68.5	% 93.6	% 64.0

(款) 1 分担金及び負担金 (項) 2 負担金

下水道費負担金（受益者負担金）の収入状況は、次のとおりである。

	予算現額	調定額	収入済額	収 入 未 済 額	収 納 率			
					平成 24 年度		平成 23 年度	
					対予算	対調定	対予算	対調定
下 水 道 費 負 担 金	千円 119,860	千円 152,663	千円 136,098	千円 14,964	% 113.5	% 89.1	% 102.9	% 88.0

(款) 2 使用料及び手数料 (項) 1 使用料

下水道使用料等の収入状況は、次のとおりである。

	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収 納 率			
					平成 24 年度		平成 23 年度	
					対予算	対調定	対予算	対調定
下水道 使用料	千円 4,185,991	千円 4,263,599	千円 4,194,742	千円 63,262	% 100.2	% 98.4	% 98.0	% 98.3

(款) 3 国庫支出金 (項) 1 国庫補助金

下水道費国庫補助金の収入状況は次のとおりである。

(単位：千円)

区 分	補 助 率	金 額
社会資本整備総合交付金	1/2、5.5/10	1,683,246
計		1,683,246

(款) 4 繰入金 (項) 1 一般会計繰入金

本年度は、一般会計より 1,060,000 千円を繰入れた。

(款) 7 市債

(項) 1 市債

本年度における市債の借入状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

事業名	起同意額	借入額	利率	借入年月日	借入先	備考
公共下水道事業	—	129,600	1.4	25.5.30	地方公共団体金融機構	H23年度繰越分
	2,324,100	2,045,300	1.4	25.5.28	財務省財政融資資金	
	667,400	600,000	0.460 ～ 0.520	25.5.31	大川信用金庫	特別措置分
特定環境保全公共下水道事業	365,800	324,300	1.4	25.5.28	財務省財政融資資金	
計	3,357,300	3,099,200				

(歳 出)

1. 本年度は、管渠布設延長 37,225 m (整備面積 109ha) の工事を施工し、平成 24 年度末総延長 1,063,948 m (整備面積 4,454ha) となり、人口普及率 73.2%、計画面積の 69.3%の整備となった。
2. 処理場については、中央浄化センターの最初沈殿池設備改築工事等、南部浄化センターの水処理脱臭設備工事等を行った。
3. 諏訪野・京町地区などの浸水対策事業を実施した。

(款) 1 下水道費

(項) 1 下水道管理費

目	決算額	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
管渠費	千円 351,512	千円	千円	千円	千円 351,512

◎修繕料	144,079 千円
◎委託料	142,489 千円
◎工事請負費	45,498 千円

(款) 1 下水道費

(項) 2 下水道建設費

	決算額	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
下水道建設費	4,563,692	1,683,246	2,499,200	161,378	219,868

◎工事請負費(翌年度繰越額 2,341,937 千円) 3,468,599 千円
 [うち平成 23 年度繰越事業 187,822 千円]

(単位：千円)

工事箇所	工事内容	金額
市内各所	管渠布設工事(汚水・雨水)	3,285,357
浄化センター	中央：最初沈殿池設備改築工事等 南部：水処理脱臭設備工事等	183,242

◎委託料 740,415 千円

◎補償費 113,822 千円

◎事務費等 240,856 千円

◇水洗化普及状況

平成 24 年度末水洗化可能戸数	(A)	120,473 戸
平成 23 年度末水洗化済戸数	(B)	103,886 戸
平成 24 年度中水洗化済戸数	(C)	2,472 戸
平成 24 年度末水洗化済戸数	(B) + (C) = (D)	106,358 戸
水洗化率	(D) / (A) = (E)	88.3%

(款) 2 公債費

(項) 1 公債費

地方債の現在高並びに本年度の償還の状況は次のとおりである。

(単位：千円)

区分	公債償還額			平成 24 年度末 未償還額
	元金	利子	計	
下水道建設事業債	2,887,080	1,163,988	4,051,068	54,357,054
特定環境保全公共下水道事業債	41,711	53,175	94,886	2,847,920
計	2,928,791	1,217,163	4,145,954	57,204,974

市営駐車場事業特別会計

歳入決算額	28,271 千円
歳出決算額	24,963 千円
差引残額	3,308 千円

久留米市営駐車場である広又駐車場、小頭町公園駐車場、東町公園駐車場については、指定管理者制度による管理運営により、市民サービスの向上、管理運営コストの縮減、及び経営の健全化に努めた。また、J R久留米駅西口駐車場の整備に向けて、設計及び地質調査を行った。

(歳 入)

歳入の主なものは、市営駐車場整備基金利子 81 千円、市営駐車場整備基金からの繰入金 7,315 千円、指定管理者からの納付金 504 千円である。

(歳 出)

歳出の主なものは、小頭町公園駐車場防水改修工事 4,196 千円、東町公園駐車場非常用発電装置改修工事 1,680 千円、小頭町公園駐車場転落防止柵修繕 979 千円、市営駐車場整備基金への積立金 585 千円である。

J R久留米駅西口駐車場においては、設計業務委託 15,436 千円、地質調査委託 1,591 千円である。

駐車場整備費（街路事業）

○ J R久留米駅西口駐車場	17,027 千円
[うち平成 23 年度繰越事業 17,027 千円]	
<補助分（社会資本整備総合交付金事業）>	
{ 交付対象事業費	17,000 千円
{ 交付金（補助率 5.5/10）	9,350 千円
{ 地方債（充当率 100%）	7,600 千円

なお、本年度における駐車場の利用状況は、次のとおりである。

区 分		広 又 駐 車 場	小頭町公園駐車場	東町公園駐車場
収 容 台 数		15 台	100 台	92 台
主な料金	一 般 駐 車	60 分ごとに 100 円	60 分ごとに 100 円	40 分ごとに 100 円
		入庫から 12 時間 までは 500 円	入庫から 10 時間 までは 500 円	入庫から 6 時間 までは 500 円
	月 極 駐 車	—	1 月 9,000 円	1 月 15,000 円
利 用 実 績	台 数	延 8,490 台	延 54,602 台	延 51,969 台
	1 日 平 均	23 台	150 台	142 台

介護保険事業特別会計

歳入決算額	21,382,562 千円
歳出決算額	21,164,821 千円
差引残額	217,741 千円

本年度は、改正介護保険法に基づく第5期介護保険事業計画の初年度であった。第5期計画は、第3期、第4期計画の延長線上に位置づけられており、引き続き健康づくり及び介護予防の推進、地域での自立した生活の支援、地域包括ケアの推進等を柱としており、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らしていくための介護予防事業、包括的支援事業、任意事業などの地域支援事業を行った。

(歳 入)

(款) 1 保険料

(項) 1 介護保険料

介護保険料の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額 (再掲)	収入未済額	収納率 (対調定)	
現 年 賦 課 分	特別徴収	—	3,712,541	3,719,223	6,682	▲6,682	100.2%
	普通徴収	—	537,340	463,612	467	73,728	86.3%
	計	4,132,092	4,249,881	4,182,835	7,149	67,046	98.4%
滞納繰越分	普通徴収	15,553	123,895	18,551	10	60,725	15.0%

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫負担金

国庫負担金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	負担率	負担金受入額	備 考
介護給付費負担金	20/100	3,647,233 千円	施設等分の負担率は15/100

(款) 3 国庫支出金

(項) 2 国庫補助金

国庫補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	補助率	補助金受入額	備 考
調整交付金	5.91/100	1,154,304 千円	
地域支援事業交付金 (介護予防事業)	25/100	24,188 千円	
地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	39.5/100	114,594 千円	
合 計		1,293,086 千円	

(款) 4 支払基金交付金

(項) 1 支払基金交付金

支払基金交付金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	負担率	交付金受入額	備 考
介護給付費交付金	29/100	5,880,305 千円	
地域支援事業支援交付金	29/100	28,357 千円	
合 計		5,908,662 千円	

(款) 5 県支出金

(項) 1 県負担金

県負担金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	負担率	負担金受入額	備 考
介護給付費負担金	12.5/100	2,897,964 千円	施設等分の負担率は17.5/100

(款) 5 県支出金

(項) 2 財政安定化基金支出金

県財政安定化基金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	交付率	交付金受入額	備 考
財政安定化基金交付金	—	90,417 千円	保険者が納付した拠出金に応じて交付

(款) 5 県支出金

(項) 3 県補助金

県補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	補助率	補助金受入額	備 考
地域支援事業交付金 (介護予防事業)	12.5/100	12,094 千円	
地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	19.75/100	57,297 千円	
合 計		69,391 千円	

(款) 7 繰入金

(項) 1 一般会計繰入金

本年度は、介護給付費市負担金として2,494,152千円、地域支援事業費市負担金として64,779千円、事務費等として667,314千円、合計3,226,245千円を一般会計より繰入れた。

(款) 8 繰越金

(項) 1 繰越金

前年度からの繰越金は、37,838千円であった。

(歳 出)

(款) 2 保険給付費

(項) 1 介護サービス等諸費

介護サービス等諸費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	給 付 額
居宅介護サービス給付費	135,246 件	7,360,019 千円
地域密着型介護サービス給付費	17,673 件	3,857,535 千円
施設介護サービス給付費	21,386 件	5,742,889 千円
居宅介護福祉用具購入費	741 件	19,854 千円
居宅介護住宅改修費	666 件	61,284 千円
居宅介護サービス計画給付費	59,512 件	784,758 千円
合 計	235,224 件	17,826,339 千円

(款) 2 保険給付費

(項) 2 介護予防サービス等諸費

介護予防サービス等諸費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	給 付 額
介護予防サービス給付費	36,698 件	879,798 千円
地域密着型介護予防サービス給付費	667 件	46,672 千円
介護予防福祉用具購入費	314 件	7,015 千円
介護予防住宅改修費	443 件	39,879 千円
介護予防サービス計画給付費	26,309 件	112,006 千円
合 計	64,431 件	1,085,370 千円

(款) 2 保険給付費

(項) 3 高額介護サービス等費

高額介護サービス等費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	給 付 額
高額介護サービス費	35,100 件	364,754 千円
高額介護予防サービス費	291 件	267 千円
高額医療合算介護サービス費	1,682 件	46,532 千円
高額医療合算介護予防サービス費	44 件	272 千円
合 計	37,117 件	411,825 千円

(款) 2 保険給付費

(項) 4 特定入所者介護サービス等費

特定入所者介護サービス等費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	給 付 額
特定入所者介護サービス費	18,779 件	619,740 千円
特定入所者介護予防サービス費	65 件	356 千円
合 計	18,844 件	620,096 千円

(款) 2 保険給付費

(項) 5 諸費

諸費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	支 出 額
審 査 支 払 手 数 料	296,808 件	14,840 千円

(款) 3 地域支援事業費

(項) 1 介護予防事業費

介護予防事業費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	支 出 額
通所型介護予防事業	38,695 千円
介護予防ホームヘルプ事業	879 千円
介護予防高齢者配食サービス事業	1,366 千円
介護予防訪問相談事業	2,236 千円
介護予防普及啓発事業	11,468 千円
地域介護予防活動支援事業	57 千円
介護予防二次予防事業対象者把握事業	27,465 千円
合 計	82,166 千円

(款) 3 地域支援事業費

(項) 2 包括的支援事業・任意事業費

包括的支援事業・任意事業費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	支 出 額
地域包括支援センター運営事業	246,574 千円
生活支援ショートステイ事業	66 千円
給付適正化事業	6,643 千円
成年後見・相談事業	681 千円
高齢者配食サービス事業	9,129 千円
家族介護支援事業	1,595 千円
介護用品支給事業	7,240 千円
住宅改修支援事業	466 千円
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	2,169 千円
介護サービス事業者支援事業	935 千円
認知症ケアスタッフ支援事業	495 千円
合 計	275,993 千円

(款) 4 基金積立金

(項) 1 基金積立金

介護給付費準備基金積立金として、829 千円を支出した。

簡易水道事業特別会計

歳入決算額	23,585 千円
歳出決算額	23,445 千円
差引残額	140 千円

公衆衛生の向上と良好な生活環境の確保のため、簡易水道施設の維持管理に努めた。
今年度は、7月に発生した九州北部豪雨により破損した導水管の修繕を行った。
また、農業集落排水施設建設に伴う配水管の移設工事を行った。

(歳 入)

歳入は、工事負担金 6,225 千円、簡易水道使用料 8,189 千円、一般会計繰入金 9,100 千円及びその他 71 千円である。

(歳 出)

歳出は、施設維持管理委託料 3,049 千円、水質検査委託料 1,530 千円、施設修繕料 6,106 千円、工事請負費 6,273 千円、原材料費 3,123 千円、公債費 3,060 千円及びその他 304 千円である。

◇給水戸数

区 分	竹野地区	石垣地区	合 計
平成 23 年度	414 戸	121 戸	535 戸
平成 24 年度	413 戸	119 戸	532 戸
増 減	△1 戸	△2 戸	△3 戸

地方卸売市場事業特別会計

歳入決算額	19,857 千円
歳出決算額	9,275 千円
差引残額	10,582 千円

花木等の流通の円滑化を図り、集分荷機能の充実、取引の適正化を推進するとともに、管理運営の健全化に努めた。

(歳 入)

歳入は、施設使用料 6,446 千円及びその他 13,411 千円である。

(歳 出)

歳出は、施設管理費等 9,275 千円である。

前年度との取扱高比較は次のとおりである。

区 分	花 木 類	
	取 扱 量	取 扱 金 額
平成 23 年度	20,252 t	531,857 千円
平成 24 年度	20,430 t	536,520 千円
増 減	178 t	4,633 千円
増 減 率	0.9%	0.9%

農業集落排水事業特別会計

歳入決算額	674,070 千円
歳出決算額	652,018 千円
差引残額	22,052 千円

本事業は、農村集落に生活排水処理施設を整備することにより、農業用排水の水質保全と機能維持や農村環境の改善を図ることを目的に、排水処理施設の適正な維持管理に努めた。

また、本年度は田主丸の富本・隈・西郷地区の処理施設である「西郷浄化センター」を竣工させた。併せて隈地区 14.6ha を整備した。

(歳 入)

歳入は、受益者分担金 600 千円、施設使用料 60,065 千円、国庫補助金 201,345 千円、県補助金 4,920 千円、一般会計繰入金 110,000 千円、市債 270,900 千円及びその他 26,240 千円である。

(歳 出)

歳出は、総務管理費 32,870 千円、施設管理費 44,583 千円、施設建設費 474,060 千円及び公債費 100,505 千円である。

◇整備状況

地 区 名		整備区域面積	計画人口	供用開始日
田主丸	三明寺・善院地区	31.7 ha	1,490 人	平成 10 年 3 月 30 日
	柴 刈 地 区	59.5	3,360	平成 16 年 3 月 30 日
	富本・隈・西郷地区	55.1 ※ ¹	2,230	平成 25 年 4 月 1 日※ ²
北 野	赤 司 地 区	25.3	1,410	平成 10 年 5 月 1 日
	南 部 地 区	21.5	1,280	平成 12 年 3 月 29 日
計			9,770	

※ 1 富本・隈・西郷地区については、全体計画面積

※ 2 富本・隈・西郷地区については、隈地区において供用開始

◇水洗化普及状況

平成 24 年度末 水洗化可能戸数	(A)	1,493 戸
平成 23 年度末 水洗化済戸数	(B)	1,262 戸
平成 24 年度中 水洗化済戸数	(C)	21 戸
平成 24 年度末 水洗化済戸数	(B) + (C) = (D)	1,283 戸
水洗化率	(D) / (A) = (E)	85.9%

特定地域生活排水処理事業特別会計

歳入決算額	204,222 千円
歳出決算額	193,422 千円
差引残額	10,800 千円

本事業は、合併処理浄化槽整備により、水質汚濁の原因である生活排水を適正に処理し、豊かな生活環境を創り、美しい自然環境を守り、快適で豊かな生活を営むことを目的に、排水処理施設の整備及び適正な維持管理に努めた。

(歳 入)

歳入は、受益者分担金 6,382 千円、浄化槽使用料 93,591 千円、国庫補助金 13,183 千円、県補助金 2,830 千円、一般会計繰入金 36,000 千円、基金繰入金 17,604 千円、市債 23,200 千円及びその他 11,432 千円である。

(歳 出)

歳出は、総務管理費 19,200 千円、施設管理費 100,552 千円、施設建設費 44,698 千円及び公債費 28,972 千円である。

◇計画の概要

地 区 名	整備区域面積	計画人口	供用開始日
城島地区	1,758.0 ha	14,000 人	平成 13 年 5 月 25 日

◇平成 24 年度の整備状況

5 人槽	20 基	8～10 人槽	—	16～20 人槽	1 基
6～7 人槽	15 基	11～15 人槽	1 基	21～25 人槽	1 基
				計	38 基

◇合併処理浄化槽整備状況

整備目標基数	4,000 基
平成 24 年度末までの整備基数	1,766 基
整備率	44.2%

後期高齢者医療事業特別会計

歳入決算額	3,601,643 千円
歳出決算額	3,492,593 千円
差引残額	109,050 千円

本事業は、制度の運営主体である福岡県後期高齢者医療広域連合との役割分担にもとづき、保険料の徴収、保険給付等の申請窓口業務を担った。

(歳 入)

(款) 1 保険料

(項) 1 保険料

後期高齢者医療保険料の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額 (再掲)	収入未済額	収納率 (対調定)
現 年 賦 課 分	2,621,793	2,644,960	2,624,911	9,567	20,049	99.2%
滞 納 繰 越 分	21,148	45,938	12,628	16	23,312	27.5%
計	2,642,941	2,690,898	2,637,539	9,583	43,361	98.0%

(款) 3 繰入金

(項) 1 一般会計繰入金

本年度は、広域連合事務費分として 78,052 千円、保険基盤安定制度繰入分として 701,137 千円、事務費等として 100,036 千円、合計 879,225 千円を一般会計より繰り入れた。

保険基盤安定制度に係る繰入金財源内訳	国	県	市	計
	0 千円	525,853 千円	175,284 千円	701,137 千円

(歳 出)

(款) 1 総務費

(項) 2 徴収費

後期高齢者医療保険料の徴収に係る費用として8,825千円を支出した。

(款) 2 後期高齢者医療広域連合納付金

(項) 1 後期高齢者医療広域連合納付金

3,387,099千円を納付金として福岡県後期高齢者医療広域連合に納付した。

内 訳	金 額
保険料負担分	2,607,910千円
広域連合事務費分	78,052千円
保険基盤安定負担分	701,137千円
計	3,387,099千円

母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

歳入決算額	155,449 千円
歳出決算額	101,296 千円
差引残額	54,153 千円

本事業は、20 歳未満の子どもを扶養する母子家庭及び寡婦等に母子寡婦福祉資金の貸付を行うことにより、経済的自立支援及び生活意欲の助長を図ることを目的としている。そのため、修学資金や就学支度資金などの貸付を実施し、母子家庭及び寡婦等の生活安定を図ることにより、その子どもの福祉の向上に努めるものである。

(歳 入)

歳入は、貸付金元利収入 91,156 千円、一般会計繰入金 11,249 千円、市債 18,000 千円、その他 35,044 千円である。

(歳 出)

歳出は、貸付金 98,042 千円、貸付事業事務費 3,254 千円である。

◇母子・寡婦福祉資金貸付状況

資 金 区 分	件数	金額 (千円)
事業開始	0	0
事業継続	0	0
修学	195 (70)	66,124
技能習得	1 (0)	816
修業	2 (1)	800
生活	24 (22)	6,306
就学支度	70 (70)	23,820
住宅	1 (1)	109
就職支度	0	0
転宅	1 (1)	67
医療介護	0	0
結婚	0	0
計	294 (165)	98,042

(件数・金額とも新規申込分と継続分の合計。件数の () 書きは新規申込分)